



## ナマズ

魚類

ナマズ目ナマズ科 学名：*Silurus asotus* 英名：Amur catfish

ナマズは、日本全土に広く分布し、河川の中・下流域や水路など、流れの緩やかな砂泥底に生息します。粘液で覆われた滑らかな体と大きな頭が特徴で、和名の「ナマ」は滑らか、「ズ」は頭を意味するようです。下あごが上あごより突き出しており、それぞれのあごから1対のひげが生えています。

産卵期は梅雨時で、大雨の翌朝に水路から水田に多くの個体が侵入して行われます。ナマズは本来、河川の氾濫によってできた湿地で産卵していました。しかし、人間活動によってそのような湿地が失われたため、代わりに環境のよく似た水田を利用するようになったと考えられています。ナマズの子は、親より1対多い3対のひげを持ち、まるでオタマジャクシにひげが生えたような姿をしています。

(松尾陽)

【参考資料】佐賀県の淡水魚（佐賀新聞社）、日本の淡水魚（山と溪谷社）